

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年01月31日

計画の名称	多賀町における良好な水環境の形成（その2）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	多賀町													
計画の目標	多賀町における下水道施設の計画的な維持管理を行い、持続的な下水道機能を確保するとともにライフサイクルコストの最小化を図る。 また、集中豪雨等による浸水災害を軽減するため、効率的な雨水対策事業を実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		147	A	147	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4	最終目標値 R6
1	多賀町ストックマネジメント計画策定率を100%にする。 令和3年3月末までに策定完了	0%	100%	100%
2	下水道による都市浸水対策達成率を20%にする。 集中豪雨等による雨水排水整備 雨水対策実施済区域 / 雨水対策全体計画区域 479.2ha	18%	18%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	多賀町	直接	多賀町	-	新設	ストックマネジメント計画支援事業	ストックマネジメント計画の策定	多賀町						18	-	
	A07-002	下水道	一般	多賀町	直接	多賀町	-	-	効率的な施設計画の見直し	多賀町(流域関連)公共下水道事業区画割、面積測定等事業計画変更	多賀町						7	-	
	A07-003	下水道	一般	多賀町	直接	多賀町	管渠(雨水)	-	芹川左岸排水区等浸水対策	藤瀬地区(太田川排水区)4.1ha、中川原地区(芹川左岸排水区)2.6ha	多賀町						97	-	
	A07-004	下水道	一般	多賀町	直接	多賀町	管渠(污水)	新設	未普及対策事業	舗装本復旧 1,618m2	多賀町						10	-	
	A07-005	下水道	一般	多賀町	直接	多賀町	管渠(污水)	改築	下水道管路に関する情報等のデジタル化	管路施設	多賀町						15	-	
											小計						147		

A 基幹事業

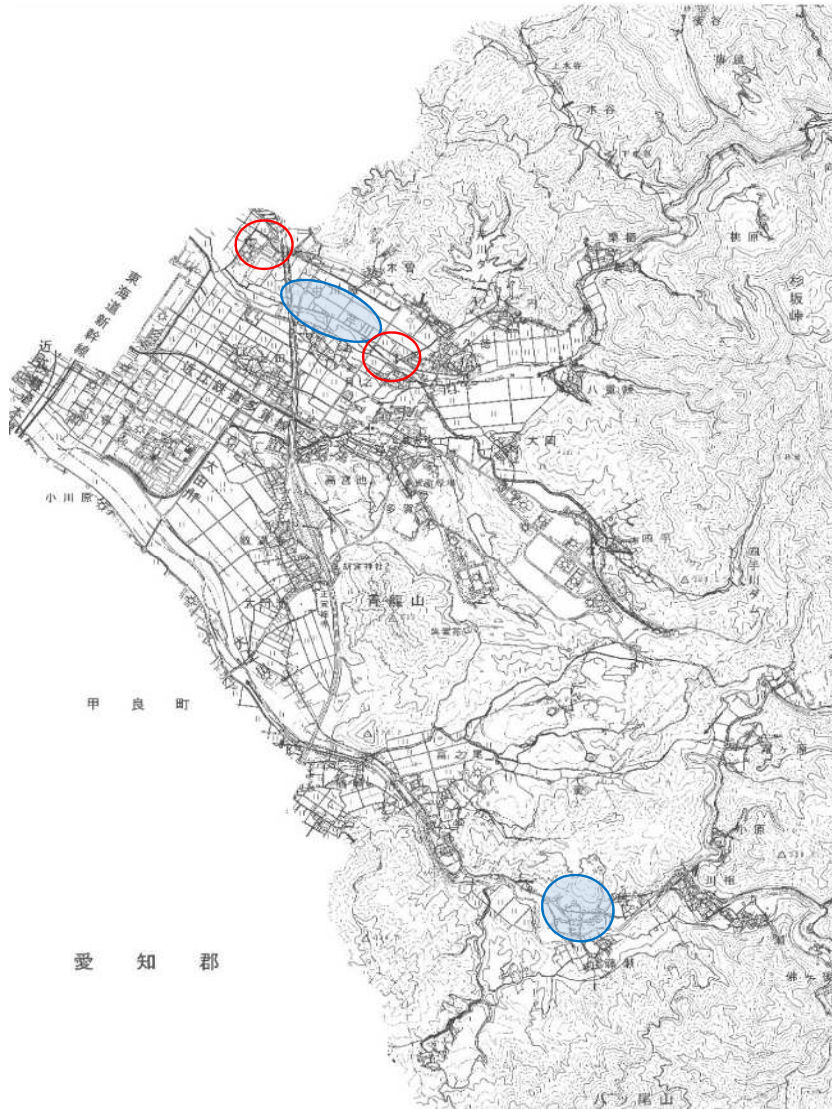
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						147		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	24	9			
計画別流用増 減額 (b)	5	0			
交付額 (c=a+b)	19	9			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	19	9			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	多賀町における良好な水環境の形成（その2）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	多賀町



要素事業番号	要素となる事業名	凡例	
A07-001	ストックマネジメント計画策定	-	-
A07-002	効率的な施設計画の実施	-	-
A07-003	芹川左岸排水区等浸水対策	○	雨水対策
A07-004	未普及対策事業	○	未普及対策
A07-005	下水道管路に関する情報等のデジタル化	-	-

事前評価チェックシート

計画の名称： 多賀町における良好な水環境の形成（その2）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針（汚水処理施設整備構想、流総計画等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画（事業認可等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地元情勢の変化を踏まえている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標および事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が住民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 費用対効果について十分効果がある。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元住民の同意や要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○